



スポット
ニュース

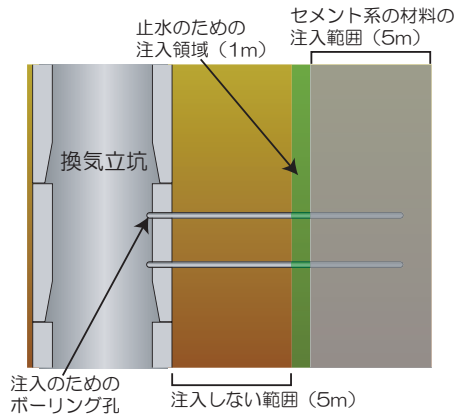
立坑内へ湧き出る地下水の量を低減させる試験

瑞浪超深地層研究所の立坑では、湧き出る地下水の量を低減させるための対策として、岩盤の割れ目や隙間などにセメント系の材料を注入する作業（「グラウチング」といいます）の試験を5月下旬頃まで行う予定です。

本試験は、換気立坑の深さ約 141 ～ 146 ㍍の 5 ㍍区間を対象として、可能な限りの範囲でセメントを注入し、立坑内での作業性の確認を行っています。



グラウチング作業の様子



来月の主な作業予定 (6月)

【瑞浪超深地層研究所】

- ①排水処理設備におけるふっ素、ほう素の除去後の排水継続
- ②主立坑と換気立坑の湧き出る地下水の量を低減させるための作業
- ③地下深部の湧水量などを把握するため主立坑と換気立坑の底からのボーリング調査
- ④既存ボーリング孔（MSB-1,2,3,4号孔、MIZ-1号孔、05ME06号孔）での水圧などの長期観測
- ⑤深さ100㍍の水平の坑道における地下水の水圧・水質の観測
- ⑥狭間川における流量観測及び用地周辺井戸での水位観測
- ⑦研究坑道の排水に伴う環境管理測定
- ⑧表層水理観測（気象観測、傾斜量の観測など）

【正馬様用地】

- ①既存のボーリング孔での水圧などの長期観測



地層研ニュースに関するご意見・ご要望や瑞浪超深地層研究所の見学のご希望などについては、下記までお問合せください。

【電話】0572-66-2244(代表) 【FAX】0572-66-2124 【E-Mail】tono-ck@jaea.go.jp
《東濃地科学センターホームページ：http://www.jaea.go.jp/04/tono/index.htm》
東濃地科学センター 地域交流課（青木、木内、福島）

「黄砂 (Yellow sand, Asian dust)」の豆知識

黄砂とは、中国大陸の砂漠の砂が砂嵐によって上空に巻き上げられ、それが偏西風に乗って飛来し、地上に降り注ぐ現象のことです。黄砂の量は発生地の天候によって左右されます。発生地で降水量が多いと黄砂は減り、逆に降水量が少ないと黄砂が増えます。

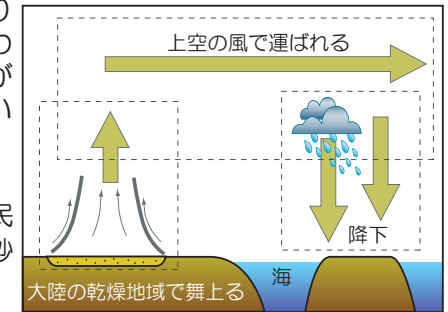
【黄砂による影響】

黄砂により視界の不良、農作物への被害、呼吸器官への影響、テレビ、ラジオなどの電波の乱反射などの影響があります。また、黄砂は炭酸カルシウムを多く含むので、酸性雨を中和したり、土壌や海洋へ降り注ぐことによりミネラルが供給されるともいわれています。最近では、黄砂によって花粉症が悪化する可能性があるとの研究報告もされています。

【黄砂情報】

気象庁では、平成 16 年 1 月 1 日から、国民の日常生活に影響が予想される場合等に「黄砂に関する気象情報」を発表しています。

参考：フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』など



黄砂の概念図

瑞浪超深地層研究所を見てみませんか？

瑞浪超深地層研究所の見学会を下記のとおり再開いたします。希望される方はお手数ですが 6 月 22 日 (木) までに住所、氏名、電話番号、長靴のサイズをお知らせの上、お申し込みください。また、申込み多数の場合は締切り前に受付を終了させていただくこともあります。なお、見学会は今後とも毎月定期的に開催する予定です。

- ①開催日時：平成 18 年 6 月 25 日 (日) 10:00 ～ 12:00
- ②対 象：小学校 4 年生以上（工事現場での安全性の確保のためご協力ください）
- ③申込み先：0572-66-2244（地域交流課まで）〔FAX〕0572-66-2124
〔E-mail〕tono-ck@jaea.go.jp

※お知らせいただいた氏名等の個人情報は見学会の目的以外には使用いたしません。

瑞浪国際地科学交流館 ミニギャラリーの6月の展示案内

ミニギャラリーでは、「福寿の会 10 周年記念焼物展」としまして「陶芸」などの作品の展示を開催いたします。是非、交流館へ足をお運びください。

- 【期 間】平成 18 年 6 月 1 日 (木) ～ 7 月 2 日 (日) 10:00 ～ 21:00
【場 所】瑞浪市明世町戸狩字大狭間 36-8
【休館日】毎週月曜日（月曜日が祝日又は振替休日の場合でも休館となります）

環境保全協定書に基づく調査結果 (4月分)

▶ 調査結果は地層研ニュース裏面をご覧ください。

「瑞浪超深地層研究所に係る環境保全協定書」第2条に基づく排水等の測定結果（平成18年4月分）

【採取日】
平成18年4月7日

工事排水の水質調査結果

測定項目	管理目標値	検査結果	測定項目	管理目標値	検査結果
水素イオン濃度(pH)	6.5～8.5	7.1	1,1,1-トリクロロエチレン(mg/ℓ)	1以下	0.0005未満
浮遊物質量(mg/ℓ)	25以下	1未満	1,1,2-トリクロロエチレン(mg/ℓ)	0.006以下	0.0006未満
カドミウム(mg/ℓ)	0.01以下	0.001未満	1,1-ジクロロエチレン(mg/ℓ)	0.02以下	0.002未満
全シアン(mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	1,2-ジクロロエチレン(mg/ℓ)	0.04以下	0.004未満
有機燐(mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	1,3-ジクロロプロパン(mg/ℓ)	0.002以下	0.0002未満
鉛(mg/ℓ)	0.01以下	0.005未満	チウラム(mg/ℓ)	0.006以下	0.006未満
六価クロム(mg/ℓ)	0.05以下	0.04未満	シマジン(mg/ℓ)	0.003以下	0.003未満
砒素(mg/ℓ)	0.01以下	0.005未満	チオベンカルブ(mg/ℓ)	0.02以下	0.02未満
総水銀(mg/ℓ)	0.0005以下	0.0005未満	ベンゼン(mg/ℓ)	0.01以下	0.001未満
アルキル水銀(mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	セレン(mg/ℓ)	0.01以下	0.002未満
PCB(mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素(mg/ℓ)	10以下	0.3
トリクロロフルオロメタン(mg/ℓ)	0.03以下	0.002未満			
テトラクロロフルオロメタン(mg/ℓ)	0.01以下	0.0005未満	ふっ素(mg/ℓ)	0.8以下	0.4
四塩化炭素(mg/ℓ)	0.002以下	0.0002未満	ほう素(mg/ℓ)	1以下	0.02未満
ジクロロメタン(mg/ℓ)	0.02以下	0.002未満	アミン、アモニア化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物(mg/ℓ)	—	0.36
1,2-ジクロロエチレン(mg/ℓ)	0.004以下	0.0004未満			

【採取日】
平成18年4月7日

立坑の湧水の水質調査結果

測定項目	参考値	検査結果	測定項目	参考値	検査結果
カドミウム(mg/ℓ)	0.01以下	0.001未満	1,2-ジクロロエチレン(mg/ℓ)	0.04以下	0.004未満
全シアン(mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	1,3-ジクロロプロパン(mg/ℓ)	0.002以下	0.0002未満
鉛(mg/ℓ)	0.01以下	0.005未満	チウラム(mg/ℓ)	0.006以下	0.0006未満
六価クロム(mg/ℓ)	0.05以下	0.04未満	シマジン(mg/ℓ)	0.003以下	0.0003未満
砒素(mg/ℓ)	0.01以下	0.005未満	チオベンカルブ(mg/ℓ)	0.02以下	0.002未満
総水銀(mg/ℓ)	0.0005以下	0.0005未満	ベンゼン(mg/ℓ)	0.01以下	0.001未満
アルキル水銀(mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	セレン(mg/ℓ)	0.01以下	0.002未満
PCB(mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素(mg/ℓ)	10以下	0.02
トリクロロフルオロメタン(mg/ℓ)	0.03以下	0.002未満			
テトラクロロフルオロメタン(mg/ℓ)	0.01以下	0.0005未満	ふっ素(mg/ℓ)	0.8以下	8.7
四塩化炭素(mg/ℓ)	0.002以下	0.0002未満	ほう素(mg/ℓ)	1以下	1.3
ジクロロメタン(mg/ℓ)	0.02以下	0.002未満	水素イオン濃度(pH)	—	9.7
1,2-ジクロロエチレン(mg/ℓ)	0.004以下	0.0004未満	塩化物イオン(mg/ℓ)	—	160
1,1,1-トリクロロエチレン(mg/ℓ)	1以下	0.0005未満			
1,1,2-トリクロロエチレン(mg/ℓ)	0.006以下	0.0006未満			
1,1-ジクロロエチレン(mg/ℓ)	0.02以下	0.002未満			

注意：立坑の湧水の水質調査結果はふっ素・ほう素を除去する前の湧水の値となります。

【採取日】
平成18年4月7日

狭間川の上流及び下流の水質調査結果

測定項目	管理目標値	狭間川下流	狭間川上流(参考)	測定項目	管理目標値	狭間川下流	狭間川上流(参考)
水素イオン濃度(pH)	6.5～8.5	6.8	6.9	1,1,1-トリクロロエチレン(mg/ℓ)	1以下	0.0005未満	0.0005未満
浮遊物質量(mg/ℓ)	25以下	1未満	1	1,1,2-トリクロロエチレン(mg/ℓ)	0.006以下	0.0006未満	0.0006未満
カドミウム(mg/ℓ)	0.01以下	0.001未満	0.001未満	1,1-ジクロロエチレン(mg/ℓ)	0.02以下	0.002未満	0.002未満
全シアン(mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	検出されず	1,2-ジクロロエチレン(mg/ℓ)	0.04以下	0.004未満	0.004未満
鉛(mg/ℓ)	0.01以下	0.005未満	0.005未満	1,3-ジクロロプロパン(mg/ℓ)	0.002以下	0.0002未満	0.0002未満
六価クロム(mg/ℓ)	0.05以下	0.04未満	0.04未満	チウラム(mg/ℓ)	0.006以下	0.0006未満	0.0006未満
砒素(mg/ℓ)	0.01以下	0.005未満	0.005未満	シマジン(mg/ℓ)	0.003以下	0.0003未満	0.0003未満
総水銀(mg/ℓ)	0.0005以下	0.0005未満	0.0005未満	チオベンカルブ(mg/ℓ)	0.02以下	0.002未満	0.002未満
アルキル水銀(mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	検出されず	ベンゼン(mg/ℓ)	0.01以下	0.001未満	0.001未満
PCB(mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	検出されず	セレン(mg/ℓ)	0.01以下	0.002未満	0.002未満
トリクロロフルオロメタン(mg/ℓ)	0.03以下	0.002未満	0.002未満	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素(mg/ℓ)	10以下	0.3	0.4
テトラクロロフルオロメタン(mg/ℓ)	0.01以下	0.0005未満	0.0005未満				
四塩化炭素(mg/ℓ)	0.002以下	0.0002未満	0.0002未満	ふっ素(mg/ℓ)	0.8以下	0.2未満	0.1
ジクロロメタン(mg/ℓ)	0.02以下	0.002未満	0.002未満	ほう素(mg/ℓ)	1以下	0.02未満	0.02未満
1,2-ジクロロエチレン(mg/ℓ)	0.004以下	0.0004未満	0.0004未満				

【採取日】
平成18年4月20日

主立坑と換気立坑の掘削土の土壌調査結果

測定項目	参考値	主立坑掘削土	換気立坑掘削土	測定項目	参考値	主立坑掘削土	換気立坑掘削土
カドミウム(mg/ℓ)	0.01以下	0.01未満	—	1,2-ジクロロエチレン(mg/ℓ)	0.004以下	0.0004未満	—
全シアン(mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	—	1,1,1-トリクロロエチレン(mg/ℓ)	1以下	0.0005未満	—
有機燐(mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	—	1,1,2-トリクロロエチレン(mg/ℓ)	0.006以下	0.0006未満	—
鉛(mg/ℓ)	0.01以下	0.005未満	—	1,1-ジクロロエチレン(mg/ℓ)	0.02以下	0.002未満	—
六価クロム(mg/ℓ)	0.05以下	0.01未満	—	1,2-ジクロロエチレン(mg/ℓ)	0.04以下	0.004未満	—
砒素(mg/ℓ)	0.01以下	0.005未満	—	1,3-ジクロロプロパン(mg/ℓ)	0.002以下	0.0002未満	—
総水銀(mg/ℓ)	0.0005以下	0.0005未満	—	チウラム(mg/ℓ)	0.006以下	0.0006未満	—
アルキル水銀(mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	—	シマジン(mg/ℓ)	0.003以下	0.0003未満	—
PCB(mg/ℓ)	検出されないこと	検出されず	—	チオベンカルブ(mg/ℓ)	0.02以下	0.002未満	—
トリクロロフルオロメタン(mg/ℓ)	0.03以下	0.002未満	—	ベンゼン(mg/ℓ)	0.01以下	0.001未満	—
テトラクロロフルオロメタン(mg/ℓ)	0.01以下	0.0005未満	—	セレン(mg/ℓ)	0.01以下	0.002未満	—
四塩化炭素(mg/ℓ)	0.002以下	0.0002未満	—	ふっ素(mg/ℓ)	0.8以下	0.4	—
ジクロロメタン(mg/ℓ)	0.02以下	0.002未満	—	ほう素(mg/ℓ)	1以下	0.06	—

注意：当該月（4月）は換気立坑の掘削作業を実施していないため、換気立坑の土壌調査の測定はありません

※測定は毎月1回の予定です。また、調査結果は毎月ホームページでも紹介しております。

ホームページアドレス：http://www.jaea.go.jp/O4/tono/anzen/miu_sokutei/sokutei.html